

ふじさわ子育て支援連絡会

H24.7.10 第3回交流会 10:00~12:00 藤沢市労働会館

参加者：27名（17団体）



～交流会議事録～

■前半：団体発表 10:00～

前半は、連絡会会員の2団体に活動発表をお願いしました。発表順に掲載。

【湘南どんぐりひろば：榊原さん】

- ・代表者の自分自身の子育て経験から、自分の目指す子育て広場をつくろうとおもった。
- ・coopの組合員活動部での仕事経験を利用して、湘南台に決定。
- ・立地がよく、駅東口には支援センターにもいける。競合する相手が近くにいないこと。
- ・スタッフは子育て世代真っ最中（未就学児・幼稚園や小学生のいる）ママさん達です。そのため、活動日が第二・第三金曜日と変更することがあります。また病欠や予定があるということで、スタッフ最低2人で開催することにしています
- ・ほかの広場にはない特徴として、11時20分から飲食可能時間をもうけている。
1歳半以降から2歳くらいのお子さんは正午よりも11時半ころにおなががすくため。また、部屋には調理設備があるので、イベントなどで調理もできます。
- ・読み聞かせ・ミニワークなど、を広場の開催時間内で参加自由で行っている。
例：まつぼっくりツリーや紙のバック・ヤクルト廃材でマラカス作りなど。
最近は『こどもの手形』をとることを行った。
- ・天候や日によって、利用者数が変動するため、（今のところ2-10組、0-2歳未満がおおい）大きなイベントやワークを行えない。

＜スタッフ募集・広場を周知する方法＞

以前、榊原がエリアコーディネーターというコープの地域組合員活動の仕事で、組合員向けに企画・運営・広報誌『ふじさわ』の発行を手掛けていたので、その機関誌を利用して藤沢市内よりスタッフ（コープかながわ組合員）を集めた。また、定期的に、機関誌にひろ場情報を掲載して、エリアコーディネーターと連携をとっている。

広場を周知する方法としては、「子育て応援メッセふじさわ」の冊子に掲載する・支援センターにチラシをおく、店舗の階段廊下に掲示板があるので貼る、活動報告をブログにしているので報告。紙媒体に情報を載せるときはQRコードものせる。

広場当日開催時間内はラミネートされた「広場やってます」看板をお店のカート置き場や出入り口付近に貼る→結構それをみてきてくれるので宣伝になる。

- ・紙媒体はコストがかかるので、HPと共有メールをつくり、そこで活動紹介をする。

団体の皆さんへ：

コープのお店には、コミュニティルームという部屋が隣接されており、組合員だけではなく、一般の方々・団体にも有料（時間単位）で貸し出されています。活動場所で困っている方、ぜひ使ってください。利用規約や申し込みは、各店舗サービスカウンターまで。

質問事項：

『コミュニティルームの申し込み方法』→藤沢市のコープのお店（羽鳥・長後・湘南台）藤が岡店は小型店なので、ない。お店のなかの各店舗サービスカウンターがあるので、そこで職員に尋ねてください。

『1回の利用者数』→今のところ2-10組、0-2歳未満がおおい。部屋が会場の約2/3くらいの広さですから、10組くると狭く感じて、危険も伴う。最低スタッフが2名であたっている。

『コープの組合員勧誘はあるのか』：特に組合員になるよう勧めたりはしてない。情報提供として、おうちコープ（宅配）のカatalogをおいていたり、利用者からお店への要望があったときに、店長と連絡をとりあい、意見として「声」をつたえたりしている。

また、情報提供という意味で、各種コープの「こそだて」に関する冊子やほかの広場のチラシをおいている。

(※榊原さんご本人から原稿いただきました)

【NPO法人地域魅力：田中美乃里さん】

・NPO 法人地域魅力について

2006年に創立、藤沢市遠藤に事務所がある。子育て支援に特化した団体というわけではなく、地域の魅力を伝える、高めるということを目的にいろいろな活動をしている。大きく「地域経済の活性・魅力の発信」「安心・安全なまちづくり」「場づくり・人材育成」を柱にしており、安心・安全なまちづくりの一つとして、地域の子育て支援情報の流通を図る仕事をしている。ほかには、食や地産地消に関する仕事、情報ボランティアの人材育成などをしており、全体として、“地域の魅力を高める、伝える”という趣旨で活動をしている。

・子育て地域情報ネットワーク事業について

以前(2008年から)は藤沢市との協働事業という形で、昨年度からは公民連携事業という形で、市の子育て支援課と協力して「子育て地域情報ネットワーク事業」をやっている。拠点型サービスを使えない人や、相談する相手がいなかったりわからなかったりする人などに、インターネットやメールを活用して情報で支援している。

・「子育てネットふじさわポータルサイト」について

藤沢市の子育て情報の入り口となるようなホームページを運営している。昨年度、子育て中のお母さんやお父さんにグループインタビューをしながらリニューアルをし、「行政・手続き」「健康・健診」「あそぶ・つながる」「相談したい!」という4つの切り口で情報を掲載している。また、公民館や市内の児童館、地域子供の家にも協力をしてもらい、子育てに関係するイベントやサークル活動情報を載せたカレンダーなどを更新している。一般のサークルや団体などからも、サイト経由で情報掲載を受け付けている。ほかに、子育ての視点の情報を載せた公園マップや、取材記事も載せている。

メールでの子育ての悩み相談も受け付けている。専門的な相談については、私たちが答えるのではなく、適切な問い合わせ先を伝えたり、保育士や保健師の方との間に入って回答を得て伝えたりしている。コミュニティで悩み相談や問題解決もしたいと当初は考えていたが、課題も多く、今再検討している。

・「mama's cafe joy」について

昨年11月から辻堂駅の南口徒歩数分のところに、ママのためのコミュニティカフェができて、毎週金曜日だけその運営をしている。地域魅力で作ったというのではなく、もともと村岡でピラティスなどを教えていた人が企画したカフェで、午前中はピラティスやベビーマッサージのスペースになっている。私たちが担当している金曜日は藤沢の地産地消というテーマで、藤沢産の地場野菜を軒先で販売したり、藤沢産食材で作る藤沢炒麺をランチで提供したりしている。他の曜日は有機野菜を使ったスープとパンのランチなどを出している。

(※田中さんご本人から原稿をいただきました)

※当日配布物…「子育てネットふじさわ」フリーペーパー版 A4/4P/ Vol.1~3

～Q&A・意見～

Q. 悩み回答みたいなサービスがあると聞きましたが、ひと月あたりの相談件数と回答速度はどうなっているのか教えてください。

A. 平均すると1ヶ月3、4件程度。

ご相談メールいただいてから、ご相談承りましたというような形で返信に1-2日、専門家の方に聞いたり、直接ではなく間に人を介して聞くこともあるので。そのあとのお返事に関しては、何回かに分けてお返事することもあり、3日とか、1週間後に追加情報と言う形で返信することもあります。私たちが答えられることと、例えば「子供をつれて出かけられるところがありますか?」という時まずは、子育て支援センターをご紹介します。

「藤沢市は預かりサービスやっていないんですか?」という話だと、ご希望に合うかわかりませんが、ファミリーサポートセンター制度をご紹介します。

「お医者さんにかかったほうがいいのかどうか」お子さんの症状をメールに書いてこられる方もいらして、私たちが回答できるわけではないので、そういう場合はお時間をいただく場合があります。

Q. (子育て情報サイトなのに) 活動団体さん等の紹介が情報量として少ないんじゃないかなという認識なんですけれど、この事業(地域魅力さんは)5年目ですが、その辺の情報量の少なさについてはどう考えていますか?

A. 出かけて行って取材して掲載するという方法も取りたいと思っていますし、活動団体さんからメールで情報をいただいて掲載するという仕組みも取っていて、送られてくる情報量も増えてきています。そういうところを私たちがもう少し周知していくべきだなと思います。

Q. (「子育てネットふじさわ」への) 掲載は有料ですか、無料ですか？

A. 企業は今後、有料の方向で検討しています。市民活動団体、子育てサークルは、これまでもお金をいただくことなく掲載してきました。問い合わせ先として(本日配布したチラシに)メールアドレスがありますので、こちらに情報をお送りいただければ、連絡を取らせていただきます。

Q. (地域魅力さんの) ホームページにある「活動内容」のところに「子育てや子育て支援に関わる活動団体のネットワーク作りを行う」とあるのですが、具体的にはどういうことですか？

A. 個人や団体さんから他にこういう活動をしている方がいるかと問い合わせがあった時、ご紹介をするとか、私たちのできる範囲でニーズのマッチングをするとか、サイト上で情報を載せることによって、自分たちと同じような活動をしているところを見つけることができたりだとか、そういった活動を今までではしてきています。

Q. 何件くらい(ネットワーク作りやマッチングの) 問い合わせがあったのですか？

基本的に(地域魅力さんは) 子育ての専門団体さんではないですし、メッセの冊子を見れば皆さん連絡交流できるのに、わざわざそちらに問い合わせる方がいるのかなと思ったので。

A. 皆さんメッセで交流されたり、ネットワーキングを熱心に力強くされているところもあるので、想いとしてはそういうふうな形でサイトの運営をしていますけれども、今日はいろんなメディアの方もいらしているので、いろんなサービスを使いながら、使い易いところを使っていただくうちの選択肢の1つとして(「子育てネットふじさわ」)を使っていたらと思います。

Q. お店を毎週金曜日借りているというお話がありましたが、例えば他の団体が他の用事のために借りるということはできますか？

A. 私の判断ではお答えできないのですが、お店を運営している方をご紹介しますことはできます。基本的にカフェの営業をやっているところです。ランチタイムが終わった2時間程度、お子さんと一緒にできるフラワーアレンジメントのワークショップのお申込みがあって、やられている方がいると聞いていますので、形によってはあるのかなと思います。

Q. 今、抱えている課題があれば教えてください。

A. ママ記者、パパ記者とかご協力いただきたいなと思っていて、サイト上で募集して、何名かの方にご連絡いただいています。たくさんの方に協力いただいて、情報量も増やしていきたいなあとと思っているのが、今の課題になります。子育てサイトではあるのですが「子育て地域ネットワーク事業」と名前がついているので、地域情報もご紹介していきたいなと考えています。

〈意見〉

- ・ (発表内容が) 藤沢炒麺にこだわりすぎているかな？という気がします。
- ・ (配布チラシには地域魅力さんの) 電話番号がないですが、パソコン、FAXがない方もいらっしゃると思うので、連絡先として電話番号があればと思います。
- ・ 聞かれたら紹介する程度のことを「ネットワーク作り」と言ってしまうのは少々大げさなのでは。

(※「Q & A・意見」については、当日の録画を元に連絡会役員が書きおこしました)

■後半：グループ交流 11:00～

テーマ「スタッフや団体の活動で大事にしていることは何ですか？」

※後半は、4グループに分かれて意見交換、交流を行いました。

各グループ1人、書記をお願いしてメモを取っていただき、メモに基づいて簡単なまとめを載せました。

※1団体2～4人で参加して下さるところもあり、2人以上で来られている団体の方は、各グループに分かれていただいています。

◆グループ交流メモより◆

- ・自分自身、子どもが好きなので、辛いこと、大変なことがあってもその原点に立ち返る。過去にかかわってきた方たちや子どもの笑顔を思い出すようにしている。
 - ・（サロンを開いていると）お母さんたちがホッとしすぎてしまうのではと思うが「（サロンにいる時は）ホッとしてくれていい」と土屋さん（サロンの代表者）から言われている。
 - ・ひとりでも助かったり喜んだりする人がいたらやる。
 - ・（自分たちの活動は）良い意味でほったらかし。子供の感性を大事にしている。親が手を出し過ぎない、口を出し過ぎない、大人が子供の自主性をこわさない、働きかけをしないようにしている。子供たちがケガはしないように気をつけている。口や手を出さず見守るとするのは時々辛くなるけれど、グッとこらえる。子供が自分で危険を察知できるように。
 - ・今年で活動31年目。「合成洗剤をやめて石鹼をつかおう」という目的がブレずにきているのが、活動が続いているひけつ。若いスタッフがいないのが悩み。敵はTV、ステキな俳優さんを使って合成洗剤を宣伝している。今、若い人たちが自然派志向になってきているのでチャンスだと思っている。毎月10人くらいが石鹼推進協議会で顔をあわせる。それぞれが団体の代表なのでその後ろには何千人という会員を背負っている。行政を巻き込んでやっていくというのを大事にしている。
 - ・子育て当事者の意見が吸い上げられること、反映されることが大事。支援している人の活動をどう発信していけるか。（子育て当事者のための）地域拠点型活動だけでなく（支援者側のための）こういった連絡会を立ち上げて回していくことも大事だと思っている。
 - ・拠点型に来てくれる人、相談に来てくれる人はいいい、来てくれない人にはこちらから連絡しようがない。いかに足を運んでもらえるか。余裕がない人にこそ来てもらって利用して欲しい。そういう人にどう情報を届けていくか。最初の一步をどうするか。
 - ・メッセの冊子は毎年3,000冊印刷しているが、手に入っていない人もいる。妊娠中の人にも届けて読んでもらえたらと思う。メッセの冊子は年々掲載団体数が増えて、ページ数も増えている。
 - ・各団体でチラシを作って公民館などに置くよりメッセの冊子に情報をまとめて公民館などに置いてもらう方が良いのでは？
 - ・子育て世代の女性のPC、ケータイによるインターネット普及率は99%を超えている。普及率が上がったのはいいが情報が多くなりすぎている。本当に必要な情報にたどり着くのが大変。ネットに子供の顔を出すのはどうか（肖像権、親の承諾など）ということもあり、活動の情報を発信しきれていない。
 - ・自分が当事者だった時、もっと情報が欲しいなと思った。メッセの冊子もまだ情報量が少ない。
 - ・ロコミで来る人が多い。（あいの会）
 - ・HPはあっても「詳細は電話で」と書いてあったりする。HPでも情報をもう少し知りたい。働いているお母さんは（問い合わせ先が書いてあっても）いつ電話をかけていいかわからない。
 - ・子供を連れていけないような会議などに出席する時は、気軽に預けられたりできる関係がよい。
 - ・今の親の親が「ガンダム世代」。「抱きグセをつけてはいけない」といった育児神話が出まわっていた。
 - ・子供が危ないことをしようとしている時「あぶないよー」と言うだけで手をつながない親がいる。
 - ・「市子連」藤沢市から地域と子供たちの活動を委託されイベントなどをおこなっている。地域にある自治会と一緒に「こども会」があるが、その子ども会の代表者の集まりであり、子ども会の活動を推進する手助けとしての市子連の役目がある。
- <団体で大事にしていることは何か？>スタッフ同士の『仲間』意識が強いこと。みんな忙しいけれど、市子連にかかわる会議やイベントには必ず参加するし、一緒にがんばっているスタッフと励ましあっている。会長さんは小柄だけどつるの一声でみんな動く。若くて50代前半、60代~70代が中心。理事のなり手がなかなか難しい。行事だけでも手伝って欲しい。
- 土日でも高学年の子の参加少なくなっている。若い人（現役のママたち）に入ってもらいたい。減っている現状が悩み（市子連）
- ・「自分の子を育てた7年前くらいとは予防接種や育児の情報がちがっているの、勉強しないといけないかな、不安」
- (回答)「おかあさんたちがくつろいだり、お話しできる環境づくりが大事だし、今のお母さんは、情報はインターネットで自分で探し得ていく時代だから、スタッフが情報を勉強してついていく必要はないのでは？」「離乳食や、育児にかかわる悩み自体は時代が変わっても普遍的なので、最新情報云々にこだわるよりもお母さんのお話をきいてあげるだけでもいいのではないかな？」
- ・いつもと違う人がレポーターとして入ると雰囲気が変わる。団体としては、ネット上で活動するのに（常勤の）3人では結構大変。パパママ記者がいれば助かる。（NPO法人地域魅力）
 - ・団体を支援する、相談にのる立場。「湘南どんぐりひろば」など市民活動を応援支援している。最近は子育て世代だけでなく、孫に関する情報を得たい人もいる。（コープかながわ）

- ・ 活動場所：西鎌倉～藤沢。お外で遊ぶ団体。保育者と子供で活動。ひろばを使う人同士、団体同士の場所取り、使い方の連携が難しい。雨の日の活動も難しい。（でんでんむし）
- ・ 2004 年から活動開始。英語の幼稚園、多文化共生教育、バリュー教育。メンバー（お母さんたち）の個性を引き出しながら、適材適所。（NPO法人 Gateway International Center）
- ・ 今は情報量が多く何を選択していいか？生の情報が大事。産院によって母乳育児、混合育児。母乳で育てたい人だけでなく、ミルクのママも、悩みがない人も、母乳が出すぎて困る人も会に来ている。ミルクをあげたらと簡単に祖父母に言われてしまう。指導ではなく一緒に考えていく。スタッフは助産士、保健婦。お母さん同士の声を大切にする。（湘南おっぱい育児の会）
- ・ 写真ではわかりにくいことも動画、映像をメッセで使ってはどうか。個人情報大切に（NPO法人湘南市民メディアネットワーク）。
- ・ ママたちの聞き役。悩み事を行政につなぐ。利用者、ママたちの気持ちを大事にしたい。相談というより、笑顔になって欲しい。働いているスタッフを大切に。環境づくり。

■交流会終了後の感想・意見

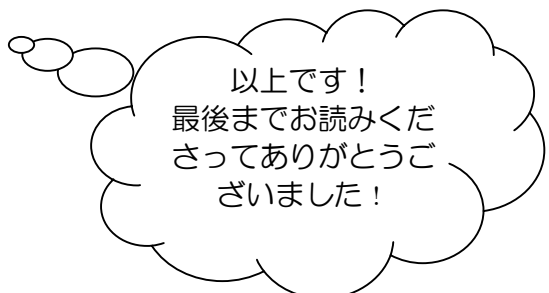
※ それぞれ、紙に書いていただいたり、後日メールで感想をいただきました。
ありがとうございました。

- 第1回から出席させていただいておりますが、3回目でもとても人数や来ている人の層が増えている気がしました。意見・情報交換でも、より実践的な情報交換、問題の共有ができていのように感じました。
- 「湘南どんぐりひろば」の名前・活動場所等は知っていましたが…。深く成り立ち等を聞くことで、とても興味を持つことが出来ました。
- 初めて参加させていただきました。ボランティアを始めたばかりなので活動するにあたっての心構えなど、とても参考になりました。これからも長く参加していきたいと思えます。
- 交流会を通して話すテーマが1つ決まっているのが良かったです。利用者の声やメンバーの気持ちを大切にしているという話が聞いて良かった。「湘南どんぐりひろば」さんのお話はとても参考になりました。
- 北部には広くて良い公園がたくさんあるのに「北部公園特集」（フリーペーパーの記事）に、そういった大きな公園が載ってなくてもったいない。市の事業とのことですので、公園や地域に詳しい人の意見をきちんと入れたほうがいいかと。
- いろいろな団体の方の考え方や悩みなどがきけて、とても勉強になりました。もう少しゆっくり話し合えとうれしいです。参加できて良かったです。
- 参加団体との交流時間が良かったです。いろいろな団体があり、魅力的でした。
”世代間・地域・団体間のつながりをスムーズに、シームレス” がテーマかと思いました。
- 子ども会←乳幼児支援→障がい児など
- 前回同様、いろんな会の人達の意見を聞いてよかった。また、2回目ということで流れがわかっていたので参加しやすかった。（メッセの）冊子等で見るだけでなく、生の声も聞いて共感できる部分もあったり、勉強になる部分もあったりしてよかった。子育てに関しての悩みは、共通する部分もたくさんあり、今の子育ての環境は昔より整っているにも関わらず、育てづらい部分もあることに気付かされた。今後の自分たちの活動に役立てていきたい。
- 他の団体の方のお話をききながら、自分たちの活動での大事にしている部分や、思いを見直したり再認識したりするきっかけとなったのが、とても良かったです。
- 今回は、たくさんの方にきて頂きました。市子連の団体のお話をきいて、スタッフの仲間意識の高さ、活動維持力がよくわかりました。
- 熱い女性の気持ち、伺うことができて良かったです。紙媒体「湘南リビング」で何ができるか、どう応援できるか考えさせて頂きますね。今日は勉強になりました。（湘南リビングさん）
- 次の役員の引き受け手がおらず、ずっと役員や支援を長く続ける事はとても大変ですが、感謝すべきありがたい事に思います。でも、それが必要で色々な出会いがあり楽しい事もあるから出来るんですね。
- 子育て支援連絡会に参加させてもらって感じた事は、藤沢にたくさんの団体があるという事。メッセには参加していますが、よくわからなかったので少しわかって良かったです。自分が子育てしている時は狭い範囲しかわからず辛い事や話したい事などあったので、このような支援が続きますように。

- 参加できてよかったです。ありがとうございました。
- 子育てのホームページ（子育てネットふじさわ）について、取材記事があまり載っていないので、読む所がもう少し欲しいし、デザインの的にもっと整理してほしい。更新があまりされていないのでは…。子育て支援課から出されている子育て冊子について、地産地消・食についての冊子かと思った…。
- 今回は、若い方の団体で驚き！！楽しい会話でした！色々な団体さんとの交流は聞く事が多い！ありがとうございました！
- 子育てひろばの活動をしているので活動内容（家ではできない遊びなど・・・）広報手段等、参考になりました。「子育てネットふじさわ」は、私たちのように支援活動をしている者にも参考になる情報があり、利用したいと思う。
- コープかながわコミュニティルームの使用など、他団体にとっても有益な情報を提供してもらえて良かった。
- 子育てで忙しい時間の中で、交流の場を積極的に作ろうと活動していच्छる「湘南どんぐりひろば」の榊原さんのお話を伺い、今後もこういった想いを持ったママ達の、活動のきっかけ作りになるのではないかと思います。
- 参加している方の顔がいきいきとして魅力的で、個人的に話してみたい方が多く刺激になりました。顔を合わせることの重要性を再認識しました。
- 様々な団体のお話を聞くことができ、とても有意義な時間が過ごすことができました。ありがとうございました。
- 今日も新たな出会いがあり、色々な方の考えに触れてとても良い刺激になりました。他の団体のおはなしは、自分達の活動の参考やヒントになることも多く、大変興味深いです。自分の子育てしていた頃には皆無に近かった子育て支援の選択肢がたくさんになり、羨ましい状況とと思っていましたが、その反面、必要としている支援にめぐり合う難しさが出てきてしまっていることを、今日初めて感じました。経験上、子育て時間は意外に短いように思います。限られた中で上手く支援を活用してもらうために、情報発信側が効率よく伝える術としてもこの連絡会のようなネットワーク作りが必要となっていくのでしょうか。
- 「湘南どんぐりひろば」さんの話が聞けて良かったです。コープ直営の子育て支援事業かと思っていました。コープ会員さんの自主活動だったんですね！こういう活動の形もあるんだなとわかって、参考になりました。活動場所に困っている方は多いと思うので、是非他の方にも教えてあげたいです。

◆第3回 交流会 出欠連絡票にあった 記載より

- 今年度、初参加になります。楽しみにしています。
赤ちゃん連れですがどうぞよろしくお願いします。
- 初めての参加になります。何卒宜しく願い申し上げます。
- 初めての参加になりますので色々なご意見が聞けるのを楽しみにしています。
よろしくお願いします
- 団体の運営について。経済的にどのようにしていますか。



以上です！
最後までお読みく
ださってありがとうご
ざいました！